文教厚生常任委員会資料 2025年(令和7年)9月22日 教育委員会事務局学校教育課

部活動地域展開の今後のスケジュールについて

中学校生徒のスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を継続して保障するとともに、教員の働き方改革を図るため、中学校部活動の地域展開を進めています。

部活動地域展開の今後のスケジュールについて報告します。

1 本市の地域展開の考え方

本市では地域活動が盛んに行われてきた歴史があります。その特徴や良さを活かし、子どもたちの学びと育ちをまちのみんなで支え合い、縦横の繋がりを大切にする明石らしさのある地域展開を進めていきます。地域との協働を図ることにより、生涯にわたってスポーツ・文化芸術活動に触れ合える環境を作り、持続可能な社会の担い手を育成し、まちづくりにも寄与していきます。

2 部活動のあり方検討委員会

本年5月9日及び7月11日に、「部活動のあり方検討委員会」を開催しました。

重要項目として、運営団体と実施主体の事務分担について議論が交わされ、「地域展開を成功させるためには、実施主体の事務負担の軽減が必須である。具体的には、参加費の徴収、指導者への謝金の支払い等、事務処理については可能な限り運営団体が行うべき」との見解が示されました。

3 今後のスケジュールについて

持続可能な地域展開とするため、運営団体ができる限り事務処理を行うものとすると、 関係機関との調整や運営団体の実証事業が必要となります。関係機関との調整を進めつつ、 令和8年度中に運営団体のモデル事業を実施します。

その後、令和9年8月末に休日部活動を終了し、令和9年9月より地域展開を開始します。国や県が示すとおり、まずは休日部活動について地域展開の実現を図っていきますが、 平日の活動についても併せて検討を進めていきます。